

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月05日

計画の名称	泉大津市下水道社会資本整備計画（重点計画）（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	泉大津市												
計画の目標	公共下水道の整備により、浸水の防除に努める。 持続可能な下水道事業の実現を目的に、公共下水道施設を計画的かつ効率的に管理するため、ストックマネジメント計画に基づき老朽化対策を行っていく。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,070	A	2,070	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	都市浸水対策達成率を37.4%(R2当初)から39.8%(R6末)に増加させる。 都市浸水対策達成率 都市浸水対策達成率 = 都市浸水対策済み面積（ha） / 雨水事業計画面積（ha）	37%	39%	40%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○
1 定量的指標の現況値及び目標値（当初）37.4%（中間）38.7%（最終）39.8%																

A 基幹事業

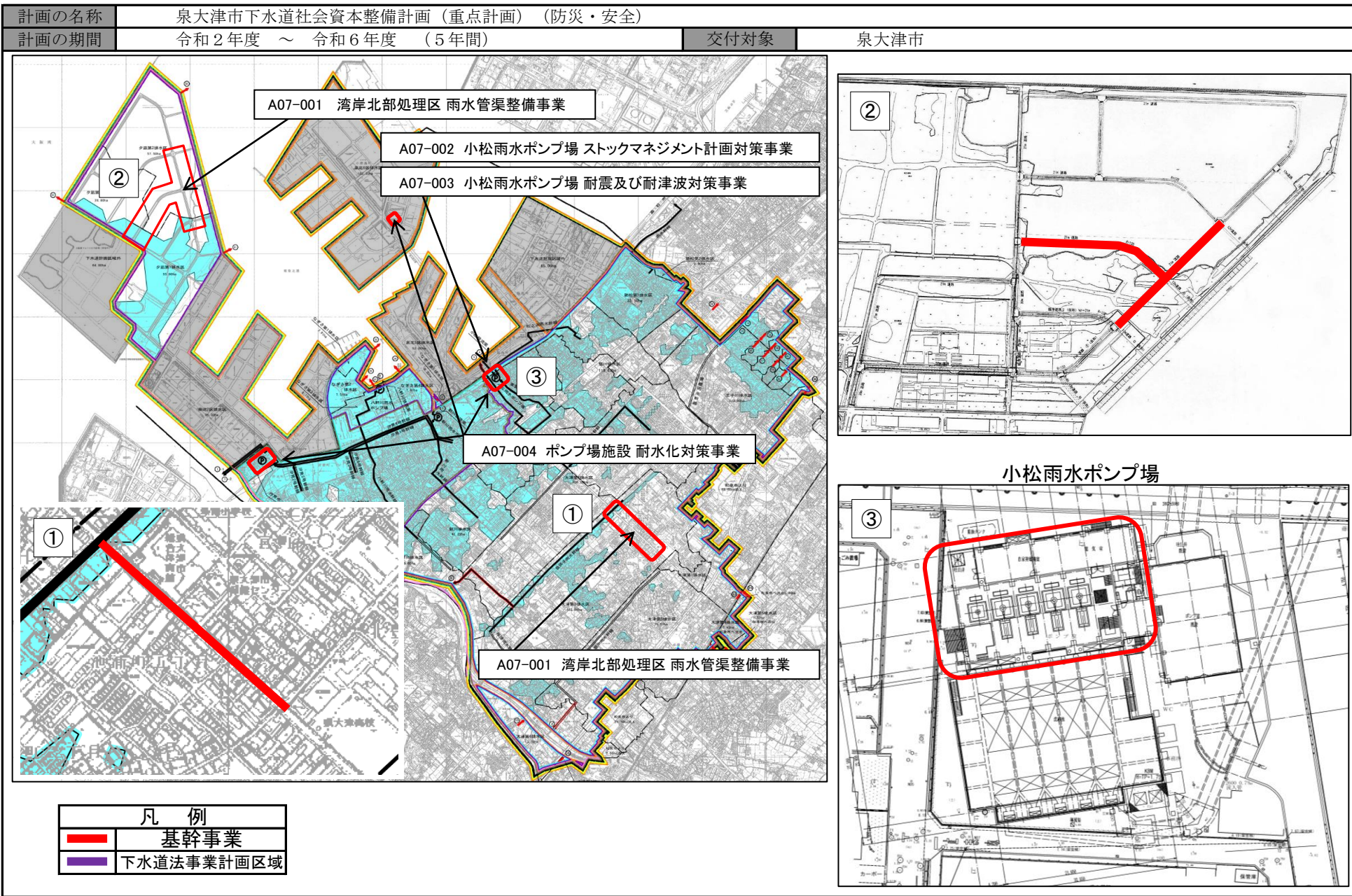
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	泉大津市	直接	泉大津市	管渠(雨水)	新設	湾岸北部処理区 雨水管渠整備事業	雨水管 1700×1700～800mm L=1.49km、設計	泉大津市						1,566	-	-
	A07-002	下水道	一般	泉大津市	直接	泉大津市	ポンプ場	改築	小松雨水ポンプ場 ストックマネジメント計画対策事業	設計及び改築工事	泉大津市						297	-	策定済
	下水道ストックマネジメント計画																		
	A07-003	下水道	一般	泉大津市	直接	泉大津市	ポンプ場	改築	小松雨水ポンプ場 耐震及び耐津波対策事業	耐震・耐津波工事	泉大津市						177	-	-
	A07-004	下水道	一般	泉大津市	直接	泉大津市	ポンプ場	-	ポンプ場施設 耐水化対策事業	計画策定、設計及び対策	泉大津市						30	-	-
											小計						2,070		
											合計						2,070		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	
配分額 (a)	4	275	290	233	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	10	3	
交付額 (c=a+b)	4	275	280	236	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	87	87	
支払済額 (e)	4	188	242	248	
翌年度繰越額 (f)	0	87	87	75	
うち未契約繰越額(g)	0	0	40	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	38	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	21.25	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由			関係機関との協議により、 施工方法等の計画の見直し が生じ、事業の進捗に遅れ が生じたため。		

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)



## 事前評価チェックシート

計画の名称： 泉大津市下水道社会資本整備計画（重点計画）（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 事業計画との適合等 1) 事業の目標が事業計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 事業計画との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて事業の目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) 事業の必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) 事業に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 継続的な事業の展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○